

## 【V9 Ethernet機能応用】 V9 – V9間でリモート監視を行う方法をご紹介します!!

Before

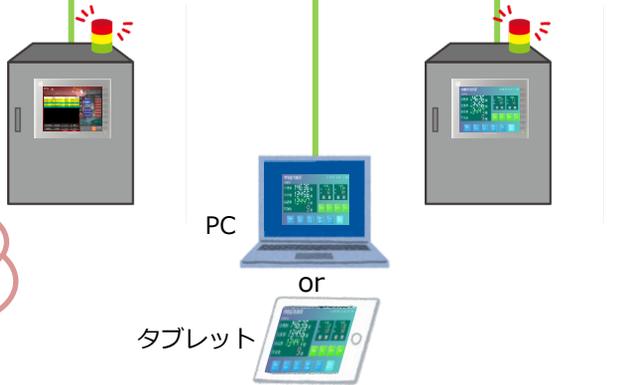
現場でV9をリモート監視するには、PCかタブレットが必要だと思っていた…



購入費用がかかる…

V9が複数あるから、別のV9のモニタができればいいのに…

Ethernet

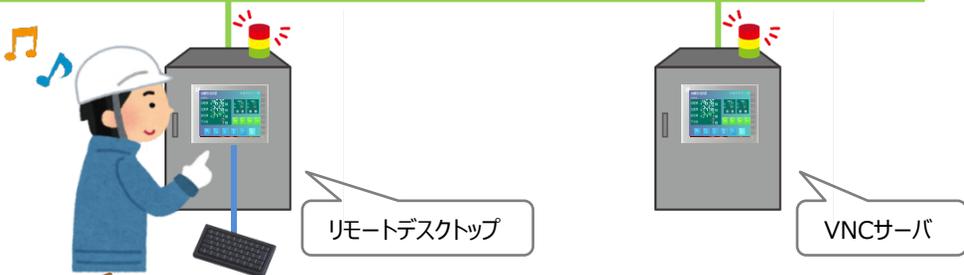


V9のEthernet機能を組み合わせれば！

After

V9 – V9間のリモート監視で解決！  
Ethernet環境があれば、別のV9のモニタ/操作が可能です！

Ethernet



モニタ用スクリーンに切替！  
USBキーボードでログイン！

機材の用意なし！  
現場のV9だけでネットワーク上にある  
V9のモニタができるね！



詳しくは裏へ！！

実現するには 

**モニタされる側：VNCサーバ**

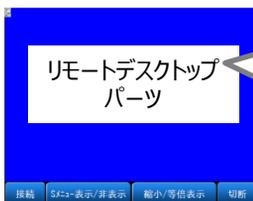
V9で、VNCサーバを許可したユーザーを登録！



「ローカル画面」→「ユーザー設定」

**モニタする側：リモートデスクトップ**

モニタ用スクリーンをV-SFT-6で作成！



リモートデスクトップテーブル設定  
モニタ先 IPアドレス：任意  
ポート：5900 (固定)  
パスワード：なし



USBキーボード



VNCサーバのユーザー認証画面に  
USBキーボードを使って  
ユーザー名/パスワードを入力！

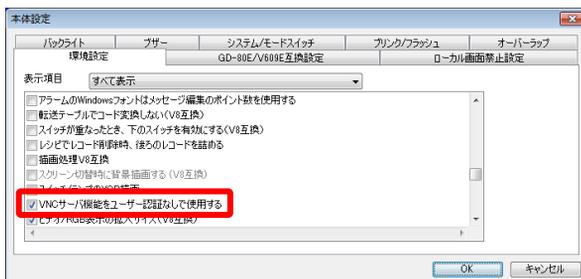
**ユーザー認証なしで使うには！**

Ver.6.0.30.0以降を使って、[システム設定] → [本体設定] → [環境設定]  
「VNCサーバ機能をユーザー認証なしで使用する」にチェック！



不要

キーボードを置くスペースがない時や  
モニタする人を限定しない時に有効！



※本体プログラムV1.800以降で使用します

**モニタタッチ同士の遠隔監視で  
スムーズな情報共有を試してみませんか！？**



【発行元】

**発紘電機株式会社**  
モニタタッチコールセンター

TEL : 0120-128-220  
FAX : 076-274-5208  
URL : www.hakko-elec.co.jp